

令和5年度 日本大学自主創造プロジェクト 日大生のやってみたいを実現するプロジェクト成果報告書

2023013

プロジェクト名 国際カフェで異文化理解を深めよう！

プロジェクトの概要

本プロジェクトの母団体である洋楽サークル VOGUISH では、国際関係学部の特徴を活かし、洋楽の和訳動画作成、雑誌作成などを行っている。今までの経験を踏まえてサークル内にとどまらず、他の学生とも関わりを持った活動をしたいと考えた。本プロジェクトは、カフェという気軽に交流できる場所を提供し、学生・地域のつながりを作るとともに洋楽の魅力を知ってもらうきっかけづくりを目的としたプロジェクトである。

プロジェクトの結果・成果

コワーキングカフェ結びや様にご協力いただき、10月から12月の毎週水曜日の夜にカフェをオープンした。メニューは試作会を何度も重ね考案し、キャラメルポップコーンラテや抹茶ラテ、ホットドッグ、ポテトなどを提供した。味だけでなく見た目にもこだわり、提供するカップにはオリジナルロゴを新しく作成しステッカーとして貼り付け提供した。店内には世界地図や海外新聞、ウィンテージのアイテムなどを飾っていた。

店舗はキャンパスからは徒歩15分ほどあり、集客に苦戦した。認知度を高めるためにInstagramでの宣伝やキャンパス内や文化祭でクーポンを配布し集客をした。クーポンを持ってご来店して下さるお客様も多く、認知度向上につながったと感じた。

また、月に1度洋楽アーティストのライブ映像をプロジェクターを用いて鑑賞しながらドリンクやフードを楽しむ「LIVE NIGHT DAY」を設けた。通常メニューにはないピザやチーズフォンデュなども提供し好評をいただいた。

また、当初はカフェの収入の用途として、ユニセフ自然災害緊急募金にワールド・ビジョン・ジャパン等の国際関係の募金募集团体に寄付予定だったが、能登半島地震の発災を受け、募金先を、能登半島地震に係る災害義援金へ変更した。

プロジェクトを通じて、地域の方々や遠方から三島に訪れた方、Instagramの投稿を見て来てくれた日大生まで多くの人に出会うことができた。洋楽から趣味、アルバイト、就職の話題まで幅広くお話していただき学科・学年、学生・社会人問わず交流することができた。本プロジェクトの目的である”つながり”を深めることができた。プロジェクトに協力して下さったコワーキングカフェ結びや様、日大生、地域の方々、ありがとうございました。

活動写真

